



令和4年9月5日

|          |                   |
|----------|-------------------|
| 瀬戸内市立美術館 |                   |
| 担当者      | 学芸員 土岐梢           |
| 電話番号     | 0869-34-3130 (直通) |

## 企画展「瀬戸内 SPIRAL」を開催します

平素は、瀬戸内市立美術館に格別のご協力を賜り誠にありがとうございます。

さて、瀬戸内市立美術館では、令和4年9月6日から、企画展「瀬戸内 SPIRAL」を下記のとおり開催しますのでお知らせします。

### 記

- 1 展覧会名 企画展「瀬戸内 SPIRAL」
- 2 開催期間 令和4年9月6日（火）から9月25日（日）まで
- 3 開催場所 瀬戸内市立美術館 4階（瀬戸内市牛窓町牛窓 4911）
- 4 休館日 9月12日（月）、9月20日（火）
- 5 観覧料 一般400円、割引300円（団体20名以上または65歳以上）、  
オリーブ会員（友の会）・中学生以下無料  
※9月19日（月・祝）敬老の日は65歳以上無料
- 6 展示内容 瀬戸内海は穏やかなイメージですが、多くの島々による複雑な地形により、日本で最も潮流が早く、水流に回転のある海域です。  
アートの世界でも同じようなことが起こります。一見穏やかな人々の心の内には、世の中のものの見方を変えようとか、思い出や記憶に残るものを必死に描きとめておこうという思いがあり、その人間の営みが、小さな渦となり、やがて大きな渦となって出現します。  
この企画展は、瀬戸内の景色や風土、文化に育てられた作家を中心に、これからの未来を切り開く作家に焦点を当てた展示です。
- 7 その他
  - ・取材の際は、事前に連絡願います。
  - ・新型コロナウイルス感染症の拡大状況により中止や期間変更などの場合があります。

瀬戸内市立美術館 企画展  
「瀬戸内 SPIRAL」 実施要項

- 1 趣 旨 瀬戸内の景色や風土に焦点をあてた展覧会を開催し、地域の作家を顕彰するとともに地域の芸術文化の振興を図る。
- 2 概 要 瀬戸内海は穏やかなイメージだが、日本で最も潮流が早い海域である。約700もの島々が存在している地形の複雑さが、潮流の強さを助長しているのだ。その潮流の水位差と速度差によって水流に回転が生まれる。その代表が鳴門海峡だ。  
アートの世界でも同じようなことが起こる。一見穏やかな人の心の内には、世の中のものの見方を変えようとか、思い出や記憶に残るものを必死に描きとめておこうという人間の営みが、小さな渦となり、やがて大きな渦となって目の前に出現する。  
SPIRALという言葉は、人間が思考する道筋は直線ではなく、螺旋状になるのではないかという思いから付けられたものである。  
この企画展は、瀬戸内の景色や風土、文化に育てられた作家を中心に、これからの未来を切り開く作家に焦点を当てた展示である。
- 3 名 称 瀬戸内 SPIRAL
- 4 会 期 2022年9月6日（火）～9月25日（日） 18日間
- 5 休 館 日 9月12日（月）、20日（火）
- 6 展示場所 岡山県瀬戸内市牛窓町牛窓4911 瀬戸内市立美術館4階展示室
- 7 観 覧 料 一般400円、割引300円（団体20名以上または65歳以上）、  
オリーブ会員（友の会）・中学生以下無料  
※9月19日敬老の日は65歳以上は無料
- 8 展示内容 工藤あゆみ 絵本、美術 （瀬戸内市出身、イタリア在住。I氏賞受賞）  
工藤文隆 彫刻（石） （神奈川県出身、イタリア在住）  
酒井隆一 日本画 （佐賀県出身、瀬戸内市在住）  
炭田紗季 絵画 （瀬戸内市出身、在住。I氏賞受賞）  
黒田武志 オブジェ （瀬戸内市出身、大阪市在住）  
ラデックプレディギェル 絵画、壁画（ポーランド出身、瀬戸内市在住）  
伊永和弘 版画、陶 （岡山市出身、赤磐市在住）
- 9 主 催 瀬戸内市立美術館
- 10 企画協力 伊永和弘（岡山芸術回廊、ART OCUPA PROJECT2015、あかいわART RALLY企画、岡山県主催『アートで地域づくり講座』講師）
- 11 イベント 酒井隆一氏による絵画教室（仮）  
日時未定

12 お問い合わせ 〒701-4302 瀬戸内市牛窓町牛窓4911 瀬戸内市立美術館  
TEL. (0869) 34-3130 FAX. (0869) 34-3438  
E-Mail : bijutsukan@city.setouchi.lg.jp  
担当 : (学芸員) 土岐梢、(学芸員) 原野裕美子